

【長崎県】【長崎労働局ハローワーク長崎】

若者の雇用対策に積極的な企業の人材確保のため、 就職面談会を共同開催

【課題・目的】

新規高等学校卒業予定者の就職促進及び求人事業所に対する充足促進を図ることを目的とする。

【実施概要】

高卒求人が出されている事業所で、国が推進する「若者応援企業宣言」事業所と県が若者対策として取り組んでいる「ながさき若者就職応援団」登録事業所を対象に、新規高等学校卒業予定者との対面方式による就職面談会を実施。

【役割分担】

【長崎県】

- ◆事業所、高等学校に対する開催広報
- ◆職員の派遣
- ◆会場借り上げ等経費

【ハローワーク】

- ◆事業所への参加要請・広報
- ◆実施要領等の作成
- ◆職員の派遣
- ◆管理及び運営

【効果】

- ◆ 名称に「若者応援企業宣言」、「ながさき若者就職応援団」を冠し参加対象企業を限定したこと、それぞれが作成しているPRシートを提供したことで、1社当たりの面談件数が従来の面談会より増加した。
- ◆ 参加企業20社、参加者64名、就職内定者6名であった。



＜長崎県コメント＞

人口流出が進んでいる中、若者の県内就職・定着は喫緊の課題であり、企業と一体となった本取組は効果があったと解している。今後も推進していきたい。

＜労働局コメント＞

PRシートが効果を奏したのか、積極的に面談を行っている生徒が多くみられた。